

# おがさわら 海の情報

2005年8月18日発行 都庁総務局 小笠原支庁 東京都小笠原水産センター  
 Vol.8 No.5 100-2101東京都小笠原村父島字清瀬  
 2005年8月号 Phone: 04998-2-2545 Fax: 04998-2-2546

小笠原群島周辺海域における海洋観測結果と父島二見湾表層水温の連続観測結果概要等についてお知らせいたします。

- ・沿岸定点観測 「興洋(こうよう)」(46t)ドックのため今月はお休み
- ・二見湾定地水温 毎日午前中1回、父島二見湾内青灯台定点にて表層水温を測定

概要：7月の定地水温は図1のとおりです。平年値を2以上、下回る日があるなど、比較的大きな変動が続きましたが、月平均では、平年よりも僅かに低い26.0 でした。今月の沿岸定線観測はお休みです。

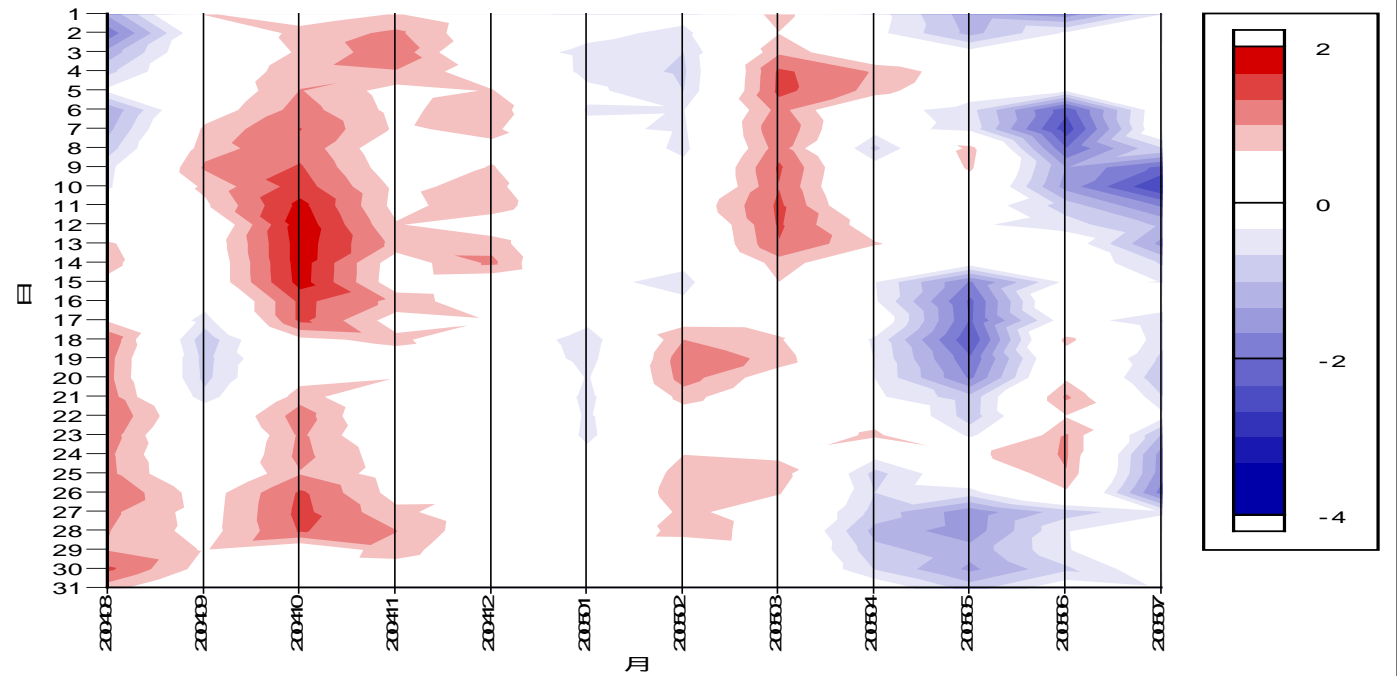


図2 定地水温平年偏差図

過去1年の定地水温の傾向を振り返ってみます。図2は平年値との差を示した1ヶ月単位のプロット図です。縦軸に日、横軸に昨年8月からの月を示しています。赤い部分は平年よりも水温が高かった日、青い部分は低かった日を示しています。図から、2004年10月は比較的長い間赤い色に覆われている(水温が高かった)ことがわかります。同じ時期、気象庁が発表している父島二見湾の潮位偏差(天文潮位と観測潮位との差)をみると(図3)16日をピークに潮位が20cmも高くなっていたことがわかります。この時期、二見湾の潮位が高くなり、同時に水温も高くなったことがわかりました。アメリカ海軍宇宙センターがHPで公開している海面高度計の情報(図4)から、小笠原の南東側に暖水渦があったことがわかります。一般に暖水渦は周りよりも温度が高く熱エネルギー量が多いことから、周りの海面よりも高く盛り上げていることが知られていますが、2004年10月は、この暖水渦の影響を受け、定地水温や潮位が高くなったのではないかと考えられます。

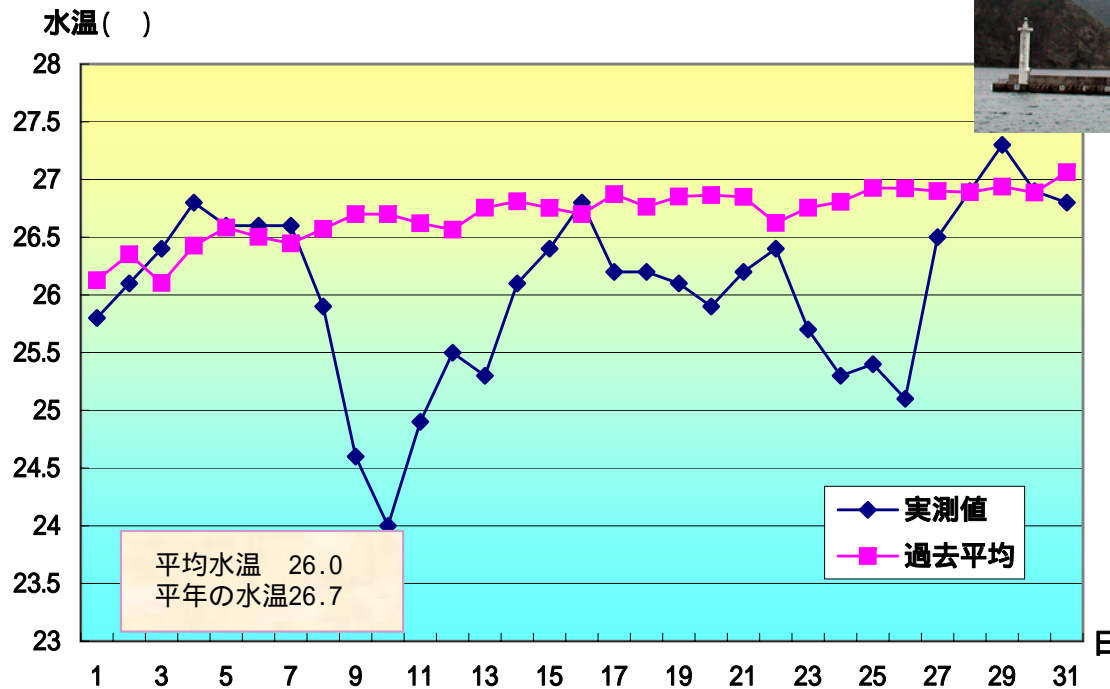


図1 7月の小笠原父島二見湾定地水温記録

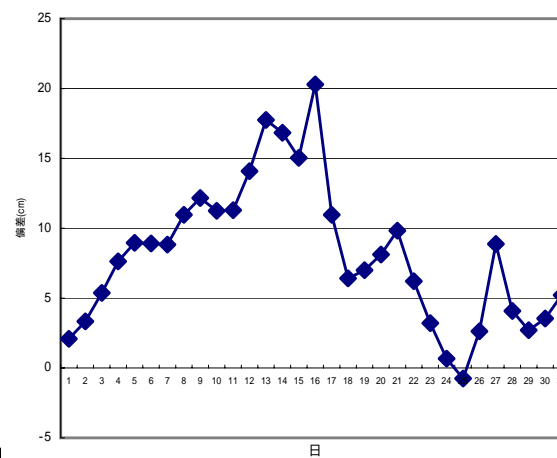


図3 2004年10月の父島の潮位偏差

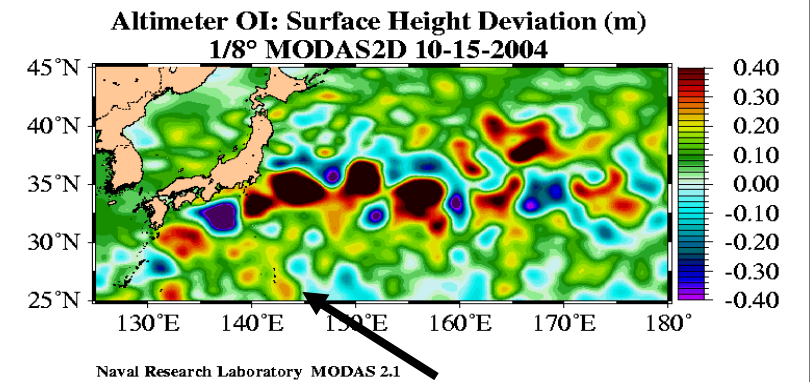


図4 海面高度計の偏差図(MODAS:SSH)

\* 「おがさわら 海の情報」は毎月1回発行しています。バックナンバーは、<http://www.fish.metro.tokyo.jp/kenkyu/chousa/cyousasen/kouyou/index.html>で公開しています。